

平成28年度まちづくり月間
「まちづくり功労者国土交通大臣表彰」について

国土交通省では、住民の積極的な参画の元に創意と工夫を生かしたまちづくりを推進することを目的として、昭和58年度から毎年6月を「まちづくり月間」と定め、まちづくりについて住民の理解と協力を得るため、様々な啓発活動等を幅広く実施しています。その中の中央行事において、魅力あるまちづくりの推進に努め、特に著しい功績のあった個人又は団体（地方公共団体を含む）をまちづくり功労者として、国土交通大臣が表彰しています。

このほど、「まちづくり月間国土交通大臣表彰」において、石川県から「白山市曾谷町土地区画整理組合」が表彰されることとなりました。

【表彰式概要】

1. 日 時： 平成28年6月10日（金） 13：30～
 2. 場 所： すまい・るホール
（東京都文京区後楽1-4-10 住宅金融支援機構内）
 3. 受賞団体： 白山市曾谷町土地区画整理組合
 4. 功績概要： 別紙のとおり
- ※ 今年度、全国で36件受賞
※ H27年度の石川県内の受賞（3件）
・寺町台まちづくり協議会、大川やわらぎ街道まちづくり協議会 他

平成28年6月9日
石川県土木部都市計画課
担当 田中
内線 5206
外線 225-1757

■受賞者：白山市曾谷町土地区画整理組合

【功績概要】

地区内に幹線道路を整備し、アクセス機能の改善による良好な土地利用と生活の利便性の向上を図る。また、北陸鉄道石川線に新駅の設置と駅前広場の整備により周辺の住宅や企業との共存を図りながら、5つの街区公園設置により自然とも共存できる環境負荷の少ないまちづくりに貢献した。

【功績内容】

鶴来美川インター線から延伸する地区内幹線道路「新庄道法寺線」や「曾谷線」を整備し、アクセス機能の改善により良好な土地利用と生活利便性の向上を図る。

また北陸鉄道石川線に新駅設置と駅前広場を整備して職住が近接した環境負荷の少ない住宅地を形成し、地区住民のコミュニティーゾーンとしての集会場用地の確保、5つの街区公園の設置により快適な住環境を重視した。

その他、外科医、内科医などのクリニックを集約したメディカルモールの計画やその周辺に福祉・健康のためのゾーンを計画し、安心して安全な「住みたいまち」づくりへ貢献した。

【団体に関する問い合わせ】

白山市建設部都市計画課 Tel274-9558（担当：永島氏）